

世界遺産登録推進NEWS



国立西洋美術館を世界遺産に！
For The World Heritage!



【発行】2013(平成25)年12月 台東区世界遺産登録推進室 TEL03-5246-1082

ホームページ二次元コード
(スマートフォン対応) ⇒



新しい「台東くん」が誕生しました！

国立西洋美術館の世界遺産登録に向けたPRとして、台東区イメージキャラクター「台東くん」と台東区世界遺産登録推進室オリジナルキャラクター「コルビおじさん」がコラボレーションして、新しい「台東くん」が誕生しました！！

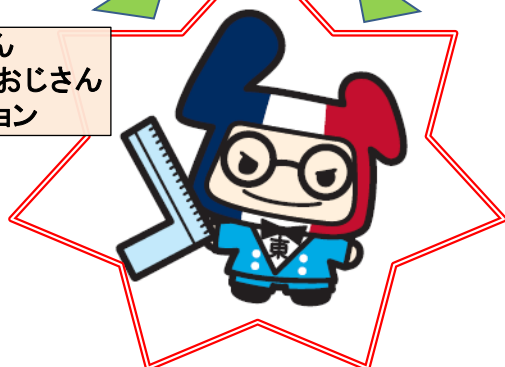
近代建築の巨匠
ル・コルビュジエの分身
コルビおじさん

台東区のまもり神
台東くん



合体！

台東くん
コルビおじさん
バージョン



その他のバージョン

国立西洋美術館を世界遺産に！



国立西洋美術館と
台東くん

国立西洋美術館を世界遺産に！



国立西洋美術館と
台東くん
コルビおじさんバージョン



この新しい「台東くん」を、今後の国立西洋美術館の世界遺産登録に向けた様々なPRに活用してまいります。応援よろしくお願いたします。

※上記のキャラクター及びイラストの使用を希望する場合は、事前に申請が必要です。詳しくは、世界遺産登録推進室までお問い合わせください。 世界遺産登録推進室 電話 03 (5246) 1082

生涯学習センターでパネル展を開催します！

12月12日(木曜日)から12月25日(水曜日)まで、台東区生涯学習センターにて「ル・コルビュジエが与えた日本への影響」をテーマとしたパネル展示を開催します。

今回のパネル展では、建築家ル・コルビュジエの3大弟子と呼ばれる前川國男、板倉準三、吉阪隆正の紹介等を行います。

また、DVD「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」の放映、各種パンフレット等の設置も行いますので、ぜひお立ち寄りください。



5月のパネル展の様子

活動報告

世界遺産区民講座 国立西洋美術館・東京文化会館 両館施設見学会

10月24日（木曜日） 場所：東京文化会館・国立西洋美術館

東京文化会館は、ル・コルビュジエの弟子の前川國男が設計し、建物の軒高を揃える等、国立西洋美術館と多くの関連性を持った建物です。

当日は、東京理科大学准教授の山名善之氏を講師にお迎えし、講義及び両館の施設見学を行いました。

受講された皆様からは、「建築の深さが非常によくわかった」、「周りの人々にもぜひ聞いてほしいと思った。広めたい。」などの感想をいただきました。



東京文化会館 施設見学の様子

国立西洋美術館「大茶会」10月28日（月曜日）場所：国立西洋美術館 前庭

国立西洋美術館世界遺産登録推進上野地区推進委員会と国立西洋美術館の共催（台東区は後援）による「大茶会」が開催されました。

当日は、台東区華道茶道文化協会の協力の下、約1,000の方が来場し、多くの方にお茶と和菓子が振る舞われました。

区の世界遺産登録推進室も参加し、訪れた方々に国立西洋美術館の世界遺産登録に向けたPRを行いました。



野点（のだて）の様子

各種イベントで国立西洋美術館の世界遺産登録に向けてPRを行いました。



谷中まつり（10月12日、13日）



かっぱ橋道具まつり（10月14日）



東京時代まつり（11月3日）

国立西洋美術館からのお知らせ

国立西洋美術館ホームページ⇒ <http://www.nmwa.go.jp/jp/>

■「国立西洋美術館×ポーラ美術館

モネ、風景をみる眼—19世紀フランス風景画の革新」展が開催されます！

12月7日（土曜日）～2014年3月9日（日曜日）まで、「国立西洋美術館×ポーラ美術館 モネ、風景をみる眼—19世紀フランス風景画の革新」展が開催されます。

国内有数のモネ・コレクションを誇る国立西洋美術館とポーラ美術館の共同企画である本展覧会では、両館が所蔵するモネ作品を合わせた全35点によって、若き日の作品から晩年の作品まで、モネの画業をたどることができます。また、マネからピカソまで、両館が誇る近代絵画の秀作を比較展示することで、モネの作品世界への理解を深めます。

同時代の主要作品の数々をあわせ、全5セクション、総数約100点の作品によって、モネがカンヴァスの上に作り上げていった絵画空間の独自性を明らかにします。

詳しくはこちら ⇒ <http://www.nmwa.go.jp/jp/exhibitions/2013monet.html>



クロード・モネ ©国立西洋美術館
《睡蓮》1916年 油彩、カンヴァス
200.5 x 201cm
国立西洋美術館 松方コレクション